

講習会種類	和食・美容食		
講習会番号	KH-2（函館） KS-3（札幌） KS-4（札幌）		
日時・場所	KH-2 平成27年12月14日（月）14時～ 北ガスクッキング函館教室 KS-3 平成28年 2月20日（土）14時～ 札幌エルプラザ KS-4 2月28日（日）14時～ 札幌エルプラザ		
参加人数	KH-2：14名、KS-3：26名、KS-4：14名 合計 54 名		
講習会内容	講師：管理栄養士・料理研究家 上坂マチコ 内容：一汁三菜をベースに「和食で若さアップ！」美容和食料理教室		
講習会の様子	12月14日		
	2月20日		
	2月28日		
参加者からの感想など	・今頃になって、きぬさやの剥き方を教わりました（75 歳女性） ・色のわりに味がしっかりしていて美味しかった（62 歳女性） ・意外と簡単に作れて美味しくできました。出汁も簡単に取ることができ、その効果で薄味でもとても美味しかったです（51 歳女性） ・いろいろな体験が元気のもとになっています。これからも宜しくお願いします（65 歳女性） ・最近、食事を作ることがワンパターンになっていたんで、これから少し向上させたいです（42 歳女性） とても良かったのでまた参加したい（96.3%） 概ね良かった（3.7%）		

講習会種類	日本型食生活		
講習会番号	KS-5（札幌） KS-6（札幌） KH-3（函館）		
日時・場所	KS-5 平成27年11月27日（金）14時～ 札幌エルブラザ KS-6 11月30日（月）14時～ 札幌エルブラザ KH-3 12月11日（金）14時～ 北ガスッキング函館教室		
参加人数	KS-5：15名、KS-6：18名、KH-3：15名 合計48名		
講習会内容	講師：管理栄養士 武藤聡子(11/27)・鈴木玲子(11/30)・益井 幸(12/11) 内容：目からウロコのおいしい減塩「乳和食」の講習会		
講習会の様子	11月27日		
	11月30日		
	12月11日		
参加者からの感想など	・またこのような機会があれば参加したいです（57 歳女性） ・牛乳とお味噌が合うように思い、私は良く使います（63 歳女性） ・このように工夫して楽しく健康増進したい。北海道米もこれまで以上に意識して食べ、周りにも広めたい（55 歳女性） ・簡単に乳清が作れることを始めて知ったので活用してみたい（51 歳女性） ・料理教室を開いていて、教え方も学ばせて頂きました（65 歳女性） ・乳清で炊いたご飯が一粒一粒立っていて、とても美味しかった（59 歳女性） ・今まで塩分を撮り過ぎ。講習に参加して薄味に慣れようと思う（75 歳女性） ・健康になるための講習会に感謝します。新しい調理法を知りました（61 歳女性） ・乳清の使用方法がいろいろあることを学びました（60 歳女性） とても良かったのでまた参加したい（87.2%） 概ね良かった（12.8%）		

講習会種類	食品表示		
講習会番号	KH-4（函館） KS-7（札幌） KS-8（札幌）		
日時・場所	KH-4 平成28年1月 9日（土）14時～ 北大水産学部 講義棟5番教室 KS-7 1月23日（土）15時～ 菊水店コミュニティーホール KS-8 1月24日（日）14時～ 北24条店コミュニティーホール		
参加人数	KH-4：12名、KS-7：15名、KS-8：9名 合計36名		
講習会内容	講師：札幌消費者協会 副会長 河道前伸子 内容：『新しい食品表示制度』～アレルギー表示から機能性表示まで～		
講習会の様子	1月9日		
	1月23日		
	1月24日		
参加者からの感想など	・内容が専門的で難しかったですが、生活に直結していることなので勉強していきたいと思います（61歳女性） ・とても難しく感じました。分けて例を示しながら勉強したいです（60歳女性） ・ずっと疑問に思っていた遺伝子組換えについて聞けてよかった（59歳女性） ・今まで何となく食品表示を見てきましたが、今回のお話を聞いたことで、より細かく見ていきたいと思った（51歳女性） とても良かったのでまた参加したい（79.4%） 概ね良かった（20.6%）		

講習会種類	食のバランス		
講習会番号	KH-5（函館） KS-9（札幌） KS-10（札幌）		
日時・場所	HK-5 平成28年1月10日（日）14時～ 北大水産学部 講義棟5番教室 KS-9 2月13日（土）15時～ 菊水店コミュニティーホール KS-10 2月21日（日）14時～ 北24条店コミュニティーホール		
参加人数	KH-5：10名、KS-9：8名、KS-10：6名 合計24名		
講習会内容	講師：管理栄養士・料理研究家 上坂マチコ 内容：BDHQ 調査結果を基にした、個別栄養指導		
講習会の様子	1月10日		
	2月13日		
	2月21日		
参加者からの感想など	- 今日の指導により、食生活を改善したいと反省しました。糖質の摂り過ぎにより様々な病気になるとの事。しっかり改善したいと思います（64歳女性） - 大変ためになりました。これから少しでも実践していきたいと思います（75歳女性） - 問題点をしっかり指摘され、病気を発症する前に止めるようにします。大変ありがたい内容で感謝致します（61歳女性） - 今回を機会に、生活習慣の改善に努力します。栄養の不足分は、サプリより高機能食品（トマトや水菜）などに効果があり（55歳女性） - 説明が親切で良かった。何をすべきか、はっきりして有益だった（59歳女性） - 自身の食生活を客観的に見直す良い機会でした（45歳女性） - とても参考になる話ばかりでした（56歳男性） とても良かったのでまた参加したい（91.4%） 概ね良かった（4.3%） よくも悪くもない（4.3%）		

4-4 事業推進会議（中間）の開催について

当初は現場体験・講習会が終了し、意識調査結果の整理・栄養バランス調査（事前調査）の分析がまとまった時点で、中間報告として第2回目の事業推進会議を開催する予定であった。しかし、最終の講習会開催が会場確保の都合により2月28日となり、また最終の推進会議の開催を翌月に予定していること、ほぼ全ての食育活動や講習会に推進会議構成員も参加していること、等から中間報告のための事業推進会議は開催せず、平成 28 年 3 月に最終会議として第 2 回事業推進会議を開催することとした。

4-5 活動の継承

これまでの活動で蓄積されてきた農林水産生産者や関係機関とのネットワーク、一般消費者とのコミュニティ、体験実施のノウハウを基本とし、食育活動を恒久的な活動へ導くため、食育活動の継承として外部への情報発信を行った。情報発信は、「活動レポート」と「ホームページ活用」の2種類とし、特に活動レポートについては時間的制約で活動に参加できなかった一般消費者を対象とした。

（1）活動レポート

参加の意向はあるものの時間的制約から参加できない方々を主な対象に、各回の活動を簡単に整理し、チラシ形式で活動レポートを作成した。作成した活動レポートは、拠点店舗の入り口に適時配布するとともに、体験参加者や体験訪問先等にもその都度配布した。

食育応援隊 食育体験レポート 第 5 報

働く女性を対象に まっかり村でコリねえさんと食育体験

実施日：札幌発 10月14日（水曜）雨天のため、男爵イモ・コリねえ収穫は変更
 実施内容：ポップコーンの皮むき体験、大根とトマトの収穫体験、地産産食材の料理講習
 参加者の声：・家に帰ってから料理を作る楽しさができました（35歳女性）
 ・今回の体験で味のいいトマトを久しぶりに食べた 店舗に良い品物を置いて欲しい（51歳女性）
 ・農家さんの苦労を聞くと、作物一つ一つが大切に粗末にできないと思った（42歳女性）
 ・生産者との触れ合いが楽しかった。働く女子に食の関心を持ってもらう良い機会（40歳女性）
 アンケート結果の一部（参加後の感想）
 とても良かったのでまた参加したい（94.7%） 概ね良かった（5.3%）



地元がすごい！市内の加工場見学、近郊の果樹園で収穫体験

実施日：函館発 10月16日（金曜日）
 実施内容：函館市内の水産加工場・乳業工場の見学、七飯町の果樹園で収穫体験
 参加者の声：・農家さんのご苦労が分かりました（73歳女性）
 ・布目さん、函館牛乳さんの工場を見て興味が湧きました。来年も参加したい（60歳女性）
 ・食品を作る裏側の苦労が分かり良かった。布目さんの塩辛づくりでは美味しさだけでなく、異物混入を完全に防ぐための努力や、果樹園では冬も畑に出ているなど勉強になった（59歳女性）
 アンケート結果の一部（参加後の感想）
 とても良かったのでまた参加したい（82.4%） 概ね良かった（14.7%） 良くも悪くもない（2.9%）



農林水産省 平成27年度消費者ニーズ対応型食育活動モデル事業

活動レポートの例



店内での配布状況（赤枠内）

（2）ホームページの活用

活動情報を広く一般に知ってもらうため、ホームページにて情報を提供した。

アークスグループの中核となる(株)ラルズの協力を得て、そのホームページにおいて食育応援隊のリンクを貼り、その中で事業の趣旨、活動の紹介、活動結果の報告等を行った。また活動の経過に応じ、ホームページは随時更新している。

The screenshot shows the homepage of the RALSO website. The header includes the ARCS GROUP logo and navigation links for HOME, サイトマップ, and お問い合わせ. The main content area is divided into several sections:

- 食育応援隊とは** (What is the Food Education Support Team?): This section explains the team's mission to promote healthy eating habits and food safety. It mentions the team's establishment in 2015 and its focus on providing practical food education activities.
- 消費者ニーズ対応型食育活動モデル事業とは** (What is the Consumer Needs-based Food Education Activity Model Project?): This section describes the project's goal to address consumer needs and promote food safety. It lists several activities, including:
 - 消費者のライフスタイルの特性・ニーズに対応した食育メニューの検討、実施に向けた推進会議の開催
 - 各種講習会・体験受け入れ先の調査等
 - 効果測定を盛り込んだ食育メニューの実施

On the right side of the page, there is a sidebar with a search function and a list of locations where the team operates, including various districts in Sapporo and other cities in Hokkaido.

ホームページの掲載内容（抜粋）

(3) その他

下記会議において、今年度までの活動を「事例報告」として発表した。

開催日	会 議 名	開催地	主催者
平成 28 年 2 月 15 日（月）	北のめぐみ愛食運動道民会議・どさんこ食育推進協議会の合同会議	札幌市	北海道農政部
平成 28 年 2 月 22 日（月）	平成 27 年度食育活動の全国展開委託事業 食育実践者モニター地域説明会（東京会場）	東京都	農林水産省
平成 28 年 3 月 2 日（水）	平成 27 年度食育活動の全国展開委託事業 食育実践者モニター地域説明会（福岡会場）	福岡市	農林水産省

第5章 事業効果の検証

現場体験は計 20 回実施し約 500 名が参加し、講習会は計 9 回実施し約 170 名が参加した。そこで本事業での活動効果を測定するため、対象者の食に対する意識や食行動の変化及び食や農林水産業への理解度を調査した。検証調査は、本事業の体験に参加した者を対象とし、体験前と体験後にそれぞれ実施し事業活動を評価した。

なお、調査協力者・活動参加者確保のための工夫として、参加希望者には資料を送付するとともに、参加前には電話にて詳しい説明（BDHQ 調査や意識調査への協力が必須など）を行うとともに、体験（または講習会）当日にもその説明を行った。

5-1 検証方法

(1) 意識調査

体験（または講習会）への参加によって食育に関する意識がどのように変化したのかを把握するため、参加者に対し体験（または講習会）終了後にアンケート方式による意識調査を実施した。

意識調査に盛り込む項目は、主に「食育への関心」「栄養バランス」「食の安全知識」「農林水産業への理解」「健康メニューの実践」「和食文化への関心と実践」「産地表示や国産品への関心」である。調査は参加者全員とし、各回ごとに体験（または講習会）の内容が異なるため、複数回の参加者にもその都度回答を依頼した。地区別・各回別の回答者数は表 5-1-1 のとおりで、回答総数は **761 件** となった。

なお調査実施時の工夫として、日本型食生活の解説、また水産物の安全安心への取組み解説等を記載した図 5-1-1 に示す「別紙」を全員に配布し、設問と関連付けることでそれらの理解を深めてもらうようにした。

表 5-1-1 意識調査の回答者数（地区別・各回別）

区分	札幌地区			函館地区		
	訪問地	開催日	回答者数 (総参加者)	訪問地	開催日	回答者数 (総参加者)
食育現場体験	積丹	8月22日(土)	31(41)	知内	8月30日(日)	27(35)
	真狩	9月1日(火)	37(40)	寿都	9月5日(土)	20(20)
	寿都	9月5日(土)	32(38)	江差	9月13日(日)	25(25)
	江差	9月13日(日)	15(19)	森	9月22日(祝)	8(13)
	蘭越	9月19日(土)	31(37)	北斗	9月29日(火)	30(37)
	森	9月22日(祝)	7(9)	松前	10月4日(日)	29(33)
	南幌・千歳	9月26日(日)	33(40)	函館・七飯	10月16日(金)	34(37)
	天塩	10月6日(火)	21(23)	福島	10月17日(土)	17(22)
	真狩	10月10日(土)	30(43)	蘭越・真狩	10月25日(日)	27(33)
	真狩	10月14日(水)	19(21)	福島	11月14日(土)	16(22)
	蘭越・真狩	10月25日(日)	28(32)	沖縄	11月18日(水)	4(4)
	千歳	11月6日(金)	27(29)			
	沖縄	11月18日(水)	12(13)			
	合 計		323 (385)	合 計		237 (281)
講習会	出汁の取り方講習会		27(27)	出汁の取り方講習会		13(13)
	和食・美容食		40(40)	和食・美容食		14(14)
	日本型食生活		33(33)	日本型食生活		15(15)
	食品表示		24(24)	食品表示		12(12)
	食のバランス		13(13)	食のバランス		10(10)
	合 計		137(137)	合 計		64(64)
総計	761(867)					

注) 回答者数と総参加者数の差は、集計対象者外（未回答者、13 歳以下など）の人数